

2018年度アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト実施要領

1. 事業の目的

本プロジェクトは、日本人として自分の国の伝統文化に誇りを持ち、グローバルな広い視野を持って、自ら考え行動する自立した子どもを育てることを目的に、日本の子どもたちと海外の子どもたちをインターネットでつないで、文化的・歴史的背景が違う海外の子どもたちと共通のテーマで学習を行い、学習成果として壁画を共同制作する国際協働学習プログラムを実施する。

2. 事業の名称

「2018年度アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」
(IIME : International Intercultural Mural Exchange)

本事業は文部科学省・外務省の後援事業として実施します。



文部科学省



外務省

Ministry of Foreign Affairs of Japan

3. 実施期間

2018年4月1日 ～ 2019年3月31日

4. 対象とする児童生徒

(1) 全国の小学校・中学校・高等学校・大学の児童・生徒・学生

(2) 海外の小学校・中学校・高等学校・大学の児童・生徒・学生

【参加予定の国と地域】

アメリカ、インドネシア、ウガンダ、オーストラリア、カナダ、キルギス、ケニア、サウジアラビア、スイス、タイ、台湾、中国、デンマーク、ドイツ、ネパール、パキスタン、ペルー、フランス、マラウイ、メキシコ、ロシア他

5. 募集数

100校

6. 募集期間

2018年4月1日(日) ～ 2018年5月25日(金)

7. 申込方法

下記ホームページより「アートマイル国際交流壁画共同制作参加申込書(Word)」をダウンロードして、必要事項を記入して押印したものを JAM 事務局に〈郵送〉してください。併せて WORD データを〈メール〉で<Jam@artmile.jp>へ送付してください、

[URL] <http://artmile.jimdo.com/>

[郵送先] 〒678-0205 兵庫県赤穂市大町2-16
ジャパンアートマイル事務局

8. 事業内容

事業は、ジャパンアートマイル (JAM) が開発した「アートマイル国際協働学習カリキュラムモデル」(別紙資料) に添って実施する。

- (1) 日本の児童生徒と海外の児童生徒が、JAM が提供する電子フォーラムの利用を基本に、両学校相互間でのテレビ会議 (Skype) などインターネットを活用して共通の学習テーマで国際協働学習を行う。
- (2) 学習の成果としてアートマイル壁画 (1.5m×3.6m の大型絵画) を共同で制作する。電子フォーラムを使って学習テーマに沿った相互間での学習活動を行い、構図・制作分担を協議し、キャンバスの半分ずつに絵を描いて壁画を完成させる。
- (3) 完成作品を相互に鑑賞して活動を振り返る。

9. スケジュール

(1) 参加校募集 [4月～5月]

日本と海外の参加校を募集する。6月に参加校の決定を行う。

(2) 海外相手校紹介 [6月]

参加校が提出する「エントリーシート」(希望国・地域・学習テーマ・学習内容)を参考にして、JAM が学年・テーマなどが合致する海外の相手校を紹介する。

(3) 日本参加校の事前学習 [6月～7月]

日本の参加校は、9月からの協働学習本番に備えて事前学習を行う。

ア 自己紹介や学校・地域紹介の資料を集めて、英語でまとめる。

イ 学習テーマについて下調べをする。

(4) 協働学習準備 [8月]

相手校の担当教師と学習スケジュールを調整する。

オンラインフォーラムやテレビ会議を学校で使えるかチェックする。

(5) 海外校と協働学習・壁画共同制作 [9月～翌3月]

参加校は、学習の各段階で「進捗レポート (google オンラインドキュメントを使用)」を作成して、活動内容と進捗状況を相手と共有し、確認する。

【出会い】 9月 自己紹介、学校紹介

【共有】 10月 テーマについて協働学習

【融合】 11月 学習の共有をベースに、壁画に込めるメッセージを協議

【創造】 12月 日本側の壁画制作、完成後相手校に送付

【〃】 1～2月 海外側の壁画制作、完成作品を鑑賞、作品を日本校に送付

【評価】 3月 活動全体を振り返って学習を評価、完成作品を JAM に送付

(6) 報告書作成 [3月]

活動全体を振り返り、学習成果をまとめて報告書を作成し、作品・写真と合わせて JAM に提出する。

(7) JAM において、参加校から提出された報告書を分析し、2019年度のカリキュラムモデルに反映させる。

10. アートマイル作品の帰属

制作された作品は JAM に寄贈していただきます。

JAM は、制作された作品の適切な管理を行うと共に、アートマイル学習推進のため、作品の国内外での展示、複製の作成・頒布等の著作権を有するものとします。